

べっぴ 市議会だより

No.69 平成17年1月1日

編集 議会報・HP運営委員会
発行 別府市議会

住所 〒874-8511
別府市上野口町1-15
☎ 0977-21-1111

メール sec-cc@city.beppu.lg.jp



今年は酉(とり)年(薩摩鶏: 東荘園町 佐々木悌二氏提供)

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、台風による被害や新潟県中越地震など天変地変の多い大変な年でありました。また、地方財政にとりましても国と地方の税財政を見直す「三位一体の改革」の全体像が決定し、厳しい時を迎えております。

このような中、私たち市議会におきましても、「議会改革推進委員会」を発足させ、議会も自らの改革を行い、地方にとって困難なこの時代を執行部、議会一丸となって乗り越え、市民福祉増進のため、諸施策に取り組んでまいり所存でございます。

また、昨年は本市にとりまして、市制施行八十周年という記念すべき年でありました。そして、本年は、文字通り将来における一步を新たに踏み出し、今後の別府の礎を築く非常に重要な年になることと存じます。市民皆様のお知恵をお借りしながら、「別府らしい別府」を再構築するため渾身の力を傾けてまいり所存でございますので、市民皆様のご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶いたします。



清成 宣明
議長

各会派から

年頭の

ごあいさつ



自民党清新会

楠港跡地利用にあたり市益を重視した選択を



国実 久夫



松川 峰生



永井 正



嶋 幸一



黒木愛一郎



山本 一成



長野 恭紘



吉富英三郎



後藤 健介



萩野 忠好



野口 哲男

明けましておめでとうございます。昨年は、楠港跡地への誘致企業選定を巡って市民の間に大きな論議が

湧き起こりました。本年はいよいよこの問題が議会に提案され、多様な論議がなされることになると思われ

新年明けましておめでとう存じます。皆様如何お過ごしですか、昨年は干支では申年で余り良い年とは言えませんでした。世界ではイラク問題が低迷し今年の国民投票がうまく行くのか、国内では多くの台風が直撃し農産物を始め多大の被害を出し、更には新潟県中越地震の希に見る余震の連続など近來にない大被害、不況による大企業のリストラ等々大変



三ヶ尻正友



村田 政弘



清成 宣明



朝倉 齊



首藤 正



佐藤 岩男

市民生活の安定には行財政改革あるのみです

な年でした。今年とり年です。とりは空高く飛びます。干支にちなんだ景気の良い話が飛び出ることを願っております。別府市に於いては楠港跡地問題が町を二分しての論議がされておりますが、やがて何れかの結論が出ることでしよう。何れにしても別府市の発展に良いことを願うのみです。三位一体の地方分権政治が否応なしにやってきます。これに対しては別府市の行財政改革がありません。別府市の未来を考え市民一丸になつて難局を突破するしかありません。頑張るのみ、よろしく。

ます。

私たちの会派は十一名の同士を擁し、二十九歳から六十五歳まで各世代の議員が籍を置き活動しております。別府市議会最大の政策グループとして、別府市の「市益」を中核に据え、賛成・反対はあると思ひますが幅広い市民の方々の意見を吸い上

げ、別府市百年の計に誤りなきを期したいと決意を新たにしております。皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

今年が皆様方にとって飛躍の年でありますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

元旦や 家にゆずりの

太刀佩かん

去来

社民・市民の声連合

小さな声も大切に市民の側に立った政策を



内田 有彦



高橋美智子



田中 祐二



池田 康雄



麻生 健



抜け出せずにいます。

別府市は浜田市政が三年目を迎えるようとしていますが、観光再生への道のりは険しく、教育・福祉の充実も思うにまかせません。

私たちは今年も市民皆様の声を市政に反映すべく建設的な提案をしなが、別府市の浮揚に貢献していく所存です。

最後に皆様方の相変わらぬ熱いご支援をお願いし、皆様方の今年一年のご健康をお祈りし年頭のご挨拶といたします。

痛みの政治から市民を守る市政を

日本共産党議員団



平野 文活



野田 紀子



猿渡 久子



新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。心から御礼申し上げます。昨年も皆様のご意見・ご要望を賜り多くの実績を残すことが出来ました。本当にありがとうございます。しかしながら今市政に目を転じて、まだまだ市民生活に密着した難題が山積していることも事実であります。福祉・環境・教育の問題等々、今後もこれらの問題を一歩でも前進させる為しっかりと頑張つて参る所存であります。

さて、我が公明党も昨年結党四十周年の佳節を迎え、我が党の立党精神であります「大衆とともに」との、立党の心を再確認し新出発いたしました。私も四名、この一年も市民の皆様としっかりと語り込み「調査なくして発言なし」との指針を心に刻み、市民皆様の要望と願いを形に変えてお届けすることに全力を挙げて参ります。本年も更なるご支援の程宜しくお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

公明党

徹して！ 市民本位の政策を



原 克実



岩 三男



堀本 博行



市原 隆生

新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。新しい年をみなさま方はどういう思いで迎えられるでしょうか。

年金に続いて、今後も介護や医療の負担増、消費税の増税まで計画され、小泉内閣の「痛みの政治」は際限ありません。「三位一体の改革」

で地方財政をさらに削ろうとしています。私たちは、市民の福祉と教育へのしわ寄せは許さないために全力をあげます。

別府市政をめぐるのは楠港問題が焦点になっています。これ以上的大型店の出店を許せば、中心商店街はさらに空洞化する心配があります。大型店を規制し地元商店街へ支援を強める市政への転換をめざしてがんばります。

私たち日本共産党議員団は、今年も毎回の議会でもみなさんの切実な声を届けてがんばる決意です。どうぞよろしく願います。

自民クラブ

別府観光のあり方について



浜野 弘

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはよいお正月をお迎えのことと思います。昨年は観光別府の将来について別府の各界の意見が楠港跡地企業誘致で論議されまし

た。別府のためにどう有るべきか。自民党同志の皆様と共に皆様方の声を市政に反映させるために頑張つて参りたいと思っております。観光別府のますますの発展と市民生活の向上をめざして議会活動をして参りたいと思っております。今年が素晴らしい年になりますように。

行財政改革クラブ

将来人口にあわせた行政規模の確立を



泉 武弘

日本統計協会が行った二〇三〇年別府市の人口予測は九万五千三百八十五人となっています。このことから分かるように少子化と高齢化が更に進むことが確実視されます。小手先の改革でなく人口の推移を基本として、身の丈にあつた行政規模にしなければなりません。今やらなけ

れば次代の人に大きな負担を残します。
「今年も改革の先頭に立ちがんばります」



○掲載は、大会派順(同数の場合は、多期数会派から)です。

○写真は、会派の代表者、期数の古い順に掲載しています。

傍聴のご案内

◆本会議はどなたでも傍聴できます。

◆お気軽に議会棟四階へお越し下さい。

◆傍聴席は八十席あり、車椅子席も七台分用意されています。



12月議会での傍聴席

虚礼廃止にご理解とご協力を

政治家が、年賀状などのあいさつ状、寄付等の行為は禁止されています。

本誌面をもって「年頭のごあいさつ」とさせていただきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

別府市議会のホームページは

<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

でご覧になれます。

